

親も子も居場所をつくろう、つながろう

不登校と青年期の親の会ほっとそっとmama

代表 近藤利子

1

令和6年2月4日(日)四国中央病院市民公開講座

不登校の親の会を立ち上げるまで

- 我が子が学校に行けなくなり、中学校の相談員さんに話を聴いてもらって、ずいぶん気持ち楽になりました。
- 市内には当時親の会がなかったので県内の親の会を探し、松山の親の会に何度か参加して話を聴いてもらいました。講演会に参加した時、講師の方から「つながること」や「居場所が必要」とお聞きし、四国中央市にも親の会をつくりたいと思いました。
- 不登校で悩んでいる保護者と話がしたいと思い、中学校相談員に相談して、当時の適応指導教室で保護者会を開いていただけることになり、最初の会は10人集まりました。その後、皆さん継続したいという思いがあり、不定期で開催することにしました。
- 我が子が中学校を卒業し、自分たちで親の会を開いていきたいという思いから、
2009年、「不登校を考える親の会ほっとそとmama」を開設
2020年、18歳以上の青年期の親の会も始める

ボランティア市民活動センターに団体登録し、任意団体として活動を始め、偶数月第4日曜日に親の会例会(おしゃべり会)、奇数月第3土曜日青年期の親の会。不登校理解のための講演会や座談会、上映会など開催。活動を始めてから15年続いています。

不登校と青年期の親の会 ほっとそっとmama

・2020年7月から名称変わりました！

不登校を考える親の会
ほっとそっとmama 2009年開設

不登校と青年期の親の会 ほっとそっとmamaの活動

親の会おしゃべり会
(定例会)を毎月開催

あのね通信(会報)
を毎月発行

不登校ひきこもり
理解のための講演会
座談会等、毎年開催

子ども若者の居場所
こんべいとうの花の会
毎月開催

2020年 親の会今後の予定

- 不登校児の親の会
- 対象年齢：小中高高校生
- 偶数月 第4日曜日
- 14時～17時 金生公民館
- ※11月1日(日)
- ※12月20日(日) 第3日曜
- 18歳以上の青年期の親の会
- 奇数月 第3土曜日
- 19時～21時半 金生公民館
- ※11月1日(日)講演会座談会
にご参加ください。

子ども若者の居場所
こんべいとうの花の会も毎月1回
集まっています

2013年 子ども・若者の居場所 こんべいとうの花の会開設



毎年子育てフェスタに参加

子どもたちが作った
子ども若者のための
居場所
毎月、金生公民館で
小学生、中学生、
高校生、20代若者
年齢関係なく
ゲームなどで交流
参加しています。
見学いつでも
お待ちしております。

2016年
内閣府子ども若者育成支援
チャイルド・ユースサポート賞受賞
「愛媛県 子どもと家族・若者応援団表彰」に、
子ども若者を育成支援する団体として、
四国中央市子ども課から推薦していただきました。

親の会・こんべいとうの会 定例会(クリスマス交流会)

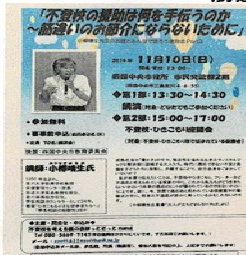
- 日時：12月20日(日)
- 場所：カフェ エンジェル
(三島中央1-7-10)
- 時間：12:00～15:00(変更あり)
- 参加費は実費をお願いします。
- マスク着用、検温、手指消毒
- 定員20名事前申込(大人、子ども)
- コロナ禍で今年はイベント等自粛になりましたが、感染予防対策をしながら交流会開催します。
- 尚、状況により中止になる場合もあります。ご了承ください。
- 当日、発熱等、体調の悪い方は参加をご遠慮ください。
- オーナーさんご夫婦の英国のお話や海外在住のご経験など興味深いお話を伺いながら貴重な時間を過ごしたいと思います。

2018年(平成30年)11月25日 小柳晴生先生 講話と座談会 「不登校の子どもたちへの理解と対応を考える」



- 第1部：
講話：14:00～14:50
演題「不登校のメッセージを正確に読み解く」
- 第2部：
座談会：15:00～17:00
(不登校・ひきこもりの保護者対象)

2019年(令和1年) 座談会 演題「不登校の援助は何を手伝うのか～ 筋違いのお節介にならないために」



- 第1部：13:30～14:30
小柳先生講演
- 第2部：15:00～17:00
不登校・ひきこもり座談会
- 第3部：17:00～18:00
親の会メンバーと交流
(会場：市民交流棟)
※社協「福祉のまちづくり」支援事業
赤い羽根共同募金助成金により開催

親としてできること・・・
「一緒に面泊る、一緒に考える、一緒に苦しむ」
小柳晴生先生第4回講演会&座談会
2020年11月1日(日)

参加無料
事前申込

第1部講演会
13:00～14:00
(開場：12:30)
保護者、教員、支援者ほか、どなたでも
ご参加ください
(定員40名程度)

講師：小柳晴生先生
略歴 (元)香川大学教育学部教授、
(元)香川大学保健管理センター所長、
(元)筑波大学教員。1950年生まれ

第2部座談会
14:30～16:30
(定員15名程度)

参加対象：不登校・放校
しぶり・ひきこもりで
悩まれている保護者

◆主催：不登校と青年期の親の会ほっとそっとmama
◆申込：10月20日(火)～10月30日(金) (先着順)
◆申込先：①メール ssett.611@softbank.ne.jp ②電話 080-5669-7147 (コンドウ)
(メール・留守電に、所属、お名前、連絡先をお知らせください)
◆助成：四国中央市社会福祉協議会・赤い羽根共同募金事業により開催
◆後援：四国中央市教育委員会

市議会教育厚生委員会勉強会にて

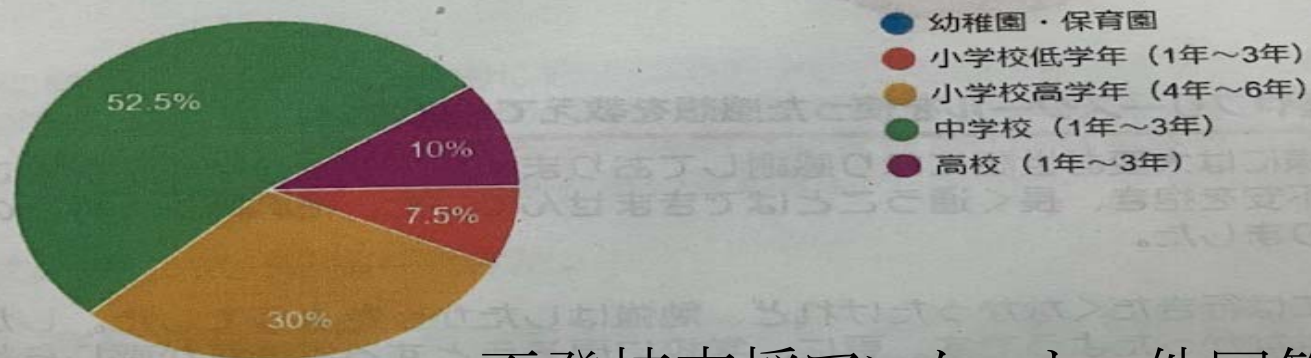
令和4年7月28日

不登校支援についてのアンケート結果

このアンケートは「しこちゅ〜子どもの居場所を考える会」
(不登校と青年期の親の会ほっとそととmama+有志)が行った当事者の保護者対象の
アンケートです。(過去に当事者の保護者だったという方も含みます)

お子様の不登校傾向が強くなった時期について

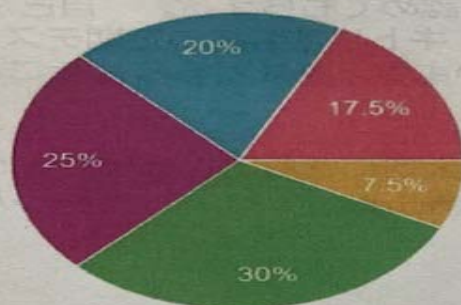
40 件の回答



不登校支援アンケート40件回答

現在のお子様の年齢について

40 件の回答

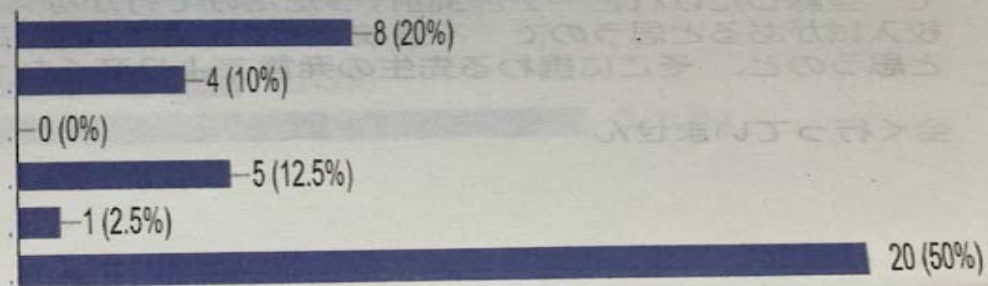


- 小学校低学年 (1年～3年)
- 小学校高学年 (4年～6年)
- 中学校 (1年～3年)
- 中学校卒業～19歳
- 20歳～24歳
- 25歳～30歳
- 30歳以上

適応指導教室の利用について

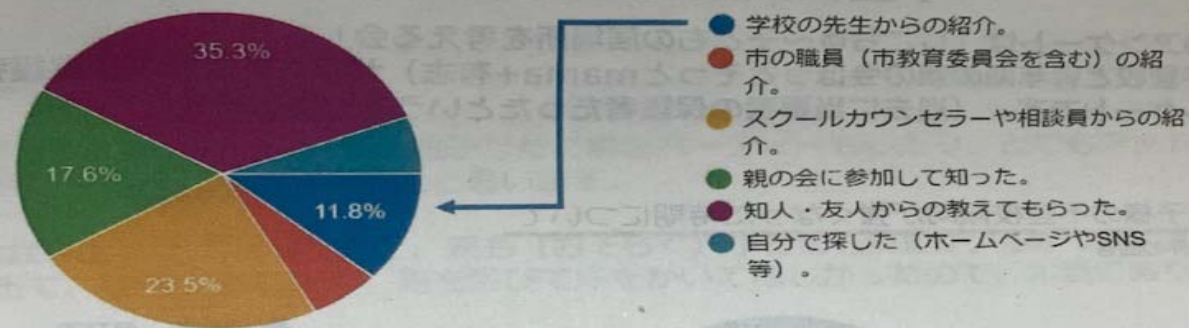
40 件の回答

キトリ (川之江) を使った
 ユーミールーム (三島) を使った
 はあとふるDOI (土居) を使った
 以前の適応指導教室を使った
 民間のフリースクールを使った
 どこも使っていない



教育支援センター等を利用した感想 1 (アンケート結果より)

施設を使い始めたきっかけについて
17件の回答



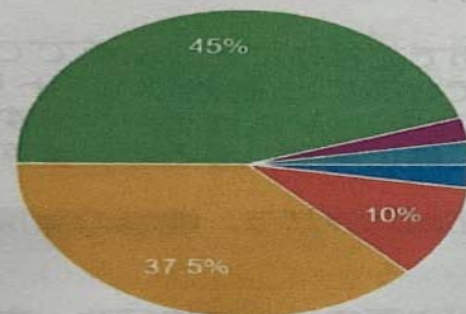
- 行きたい時間に行き、**過ごし方も自由**、帰りたくなったら帰る
- **自己決定と自己肯定できる場所**だった

教育支援センター等を利用しなかった理由 1(アンケート結果より)

- 本人が希望しなかった
- 家から出ることができなかった
- 学校の延長のイメージ
- 家から遠かった
- 電話で問い合わせしたが、先生の話しぶりで我が子には難しいと感じ、利用しなかった。
- 上記の教室やスクールがあることを知らなかった。

適応指導教室という名称について

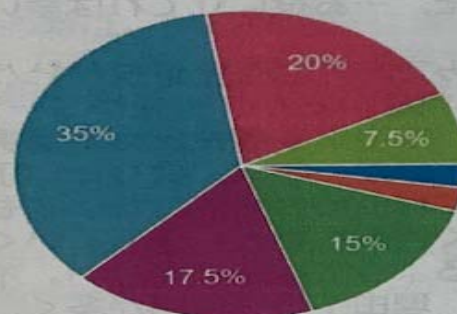
40 件の回答



- そのままの名称でもよい。
- 「教育支援センター」に変えた方がよい。
- 「(公設) フリースクール」に変えた方がよい。
- 代替案はないが、「適応指導教室」という名称は変えてほしい。
- こども目線の心を動かす名前
- 義務教育を終えた現在、適応とは何なのか、ということを考えます。多数派に...

民間フリースクールにかけられる利用料について

40 件の回答

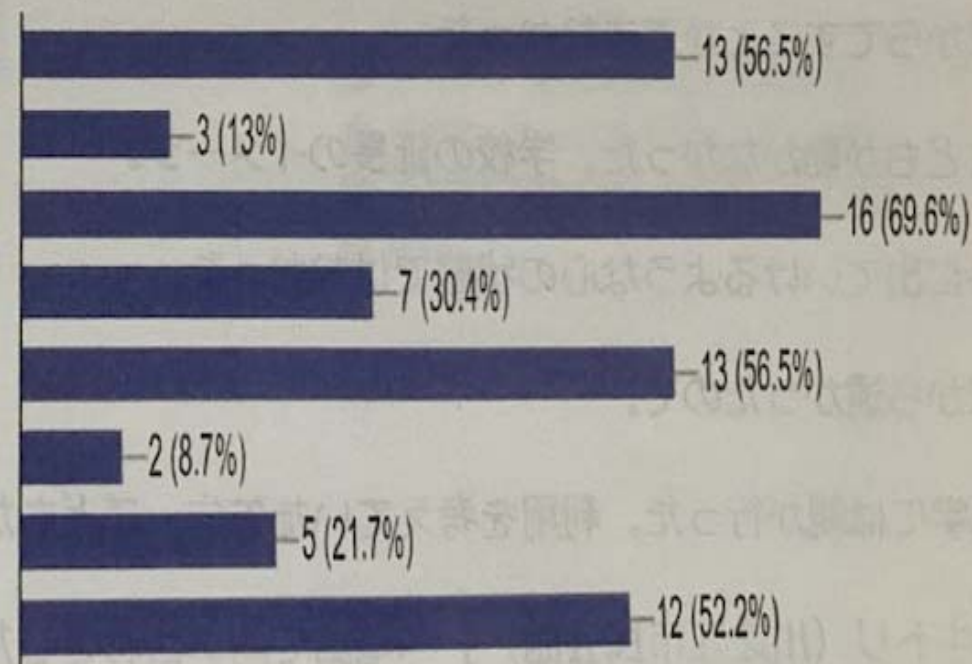


- 月額33,000円以上払ってでも利用したい。
- 月額30,000円程度
- 月額25,000円程度
- 月額20,000円程度
- 月額15,000円程度
- 月額10,000円程度
- 月額5,000円程度
- 無料じゃないと利用できない。

適応指導教室の情報公開について

23 件の回答

情報が薄すぎる
この程度の情報で問題ない
施設方針や概要が知りたい
スタッフ紹介が欲しい
毎日の過ごし方を知りたい
施設やスタッフの動画がほしい
利用料金等の申し込み方法
学級担任には相談できない



四国中央市の不登校支援についての課題

(アンケート結果より)

子どもたちに経験と
学びの場を

学校の
空き教室に
校内サポ
ールーム増設

民間のフリースクールへ
助成制度

行政と親の会
の連携

多様な学びの学校
の設置
(不登校特例校)

市の委託を
受けた
フリースクール
(公設民営)

意外と知られていない 文科省の方針

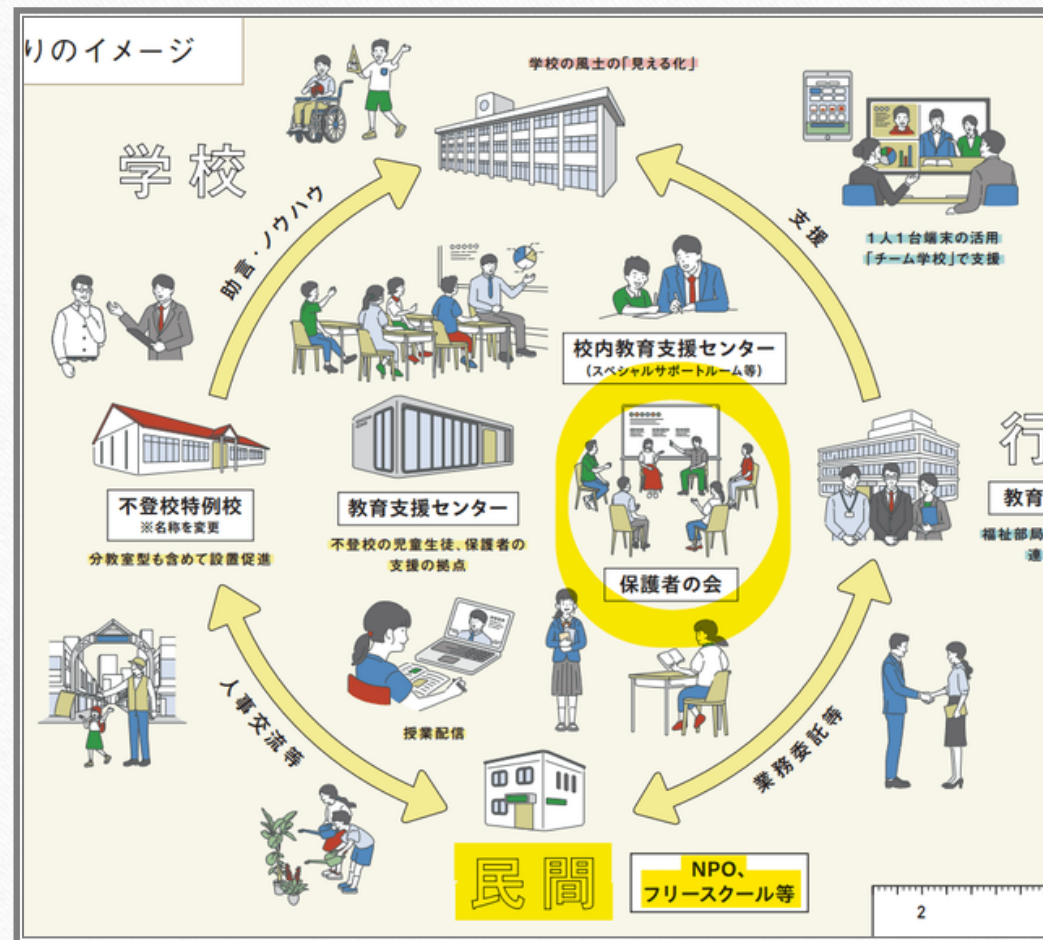
2017年 教育機会確保法

2019年 文部科学省の通知

不登校児童生徒への支援は
「**学校に登校する**」という
結果のみを目標にするのではなく
児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて
社会的に自立することを目指す

@NHK朝イチ放送

COCOLOプラン 文科省 令和5年3月



不登校 親の相談先 (不登校新聞 石井志昂さん監修)

相談先	特徴	注意点	選び方
早く相談したいところ 児童精神科 (子どもメンタルクリニック)	医学的な知見で危険な場合はドクターストップをかけてくれる	- 予約待ちがある - 診断と処方のみで 教育環境の整備はできない	- 子どもを連れて行かず親のみでも相談可能かどうか - 親自身の悩みも聞いてくれるところ - なければ 心療内科・精神科でもOK
カウンセラー 経験者の話を聞くなり...	時間をかけて親の悩みや子どもの現状を聞いてくれ 不安な気持ちを整理することができる	- 費用は平均30分5,000円で 長期にわたると経済的な負担になる - ドクターストップはできない	30分5,000円が予算を大きく超えていないか - 初回の面談で苦勞をそれとなく察してくれるか
親の会 子どもの居場所を探すなら...	- オンラインでも開催されている - 同じ悩みや経験のある仲間に出会い 日常の疑問や不安について共有や相談ができる - 口コミで 学校以外の居場所や 今後の進路などの情報を得ることができる	- 専門家がおらず治療や処方は受けられない - 会費がかかる場合もある - 地域によっては開催が少ないこともある	- インターネットで検索 - オンラインでもつながれるかどうか - 相談したい雰囲気かどうか - フィーリングが合うかどうか
フリースクール	- 不登校の事例を多く知るスタッフが対応 - 学校復帰を目的とせず心のケアを優先してくれる - 子どもによっては“受け入れ先”にもなる	- 相談料は 無料～5,000円程度 - 相談時間が限られる場合もある - まれに即座に学校復帰を促す施設もあり注意	- 子どもが「行きたい」と言ったら - 子どもの気持ちに寄り添った運営かどうか - 学校復帰をことさら強調しないかどうか
〈公的機関〉 教育支援センター (ほかにも...)	- 全国自治体の63%に設置 - 費用負担なし - 子どもによっては“受け入れ先”にもなる (学校との情報連携をしてくれ出席扱いになる場合も)	- 不登校への理解が一定ではなく センターによっては 対応が大きく変わる - スタッフによっては知識や経験が乏しい場合も - 学校復帰を目的とする施設もある	- 子どもが「行きたい」と言ったら 「スタッフが子どもに定期的に学校復帰を促すか」を尋ね プレッシャーを子どもにかけるなら 避けない判断も - 地域によってセンターの名称が異なる場合がある
スクールカウンセラー	- 学校内でカウンセリングを進めたり 教育支援センターなど公的な情報を教えてくれる - 学校(校長や教頭など)が紹介してくれる - 費用負担なし	- スタッフの経験の違いによって対応に差がある - 常駐していない学校もある	親自身が相談したい相手かどうか

教育相談センター(各自治体に設置)では公的な支援窓口を教えてください

どこに相談していいか迷ったら、お住いの地域の教育相談センター(自治体によって名称が違場合があります)に相談すると公的な支援の窓口を教えてください。

@NHK朝イチ放送

3/20(祝)しこちゅ〜子ども横丁 映画「ゆめパのじかん」上映

子どもが主役の子ども横丁開催！

神奈川県川崎市にある子どもの居場所
「川崎市子ども夢パーク」(通称ゆめパ)
安心して自分らしく過ごせる場所
子どもたちのかけがえのないじかんを
3年にわたりみつめたドキュメンタリー
映画を野外上映します！！

場所：シテミテ広場
(ふじえだファミリークリニック南)
主催：トーキョーコーヒー愛媛



「やってみたい」が
いっぱいある。

しこちゅ〜
子ども横丁
14:00 START ー同日開催ー
子どもが主役の横丁がオープンします！
子ども店長のお店、キッチンカー、
ワークショップ、だかし屋さん等、
子どもが楽しめるお店が多数集結！

野外映画上映会

ゆめパ のじかん

神奈川川崎市にある子どもたちの居場所「川崎市子ども夢パーク」＝通称「ゆめパ」
遊んで、転んで、立ち止まって…誰もが安心して自分らしく過ごせる場所で育まれる
子どもたちのかけがえのない「じかん」を3年にわたりみつめたドキュメンタリー
重江良樹 監督作品

場所：シテミテひろば
ふじえだファミリークリニック南

小雨決行 悪天候の場合、場所をたまいばに変更して上映
ふじえだファミリークリニックの駐車場をご利用下さい。
混雑緩和の為、お車乗り合わせでの来場にご協力下さい。

主催：トーキョーコーヒー愛媛
後援：ふじえだファミリークリニック

3/20 wed.
18:30-20:00

芝生でゴロヘン、イス持参でゆったりと、
ブランケットぐるぐる巻きてぬくぬく…
自分の好きなスタイルで映画を楽しんで♪

入場無料

Instagram

子どもの居場所についての相談会

ムスビメカフェ

会場：川之江ふれあい交流センター

入場
無料

誰でもOK

OPEN

3/24 sun
10:00-15:00

ドリンク片手に
お菓子を食べながら
お話しませんか？



学校のことや不登校で悩んでいませんか？
カフェに行くような気持ちで相談会に来てください。
不登校支援や関連団体が集まり、様々な相談ができます。
子どもたちがのんびり過ごせるスペースや、
大人も子どもも楽しめるワークショップもあります。
ご家族皆様さんでご参加下さい。

— 私たち「musubi-me」が目指すこと —

1. 学校や不登校に悩む子ども、そしてその家族に寄り添いながら、様々な情報提供を行う。
2. 関連団体間の連携やネットワークを構築する。

主催：しこちゅ～子どもの居場所を考える会「musubi-me」